

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成29年2月23日 (2017.2.23)

【公開番号】特開2015-183429(P2015-183429A)

【公開日】平成27年10月22日 (2015.10.22)

【年通号数】公開・登録公報2015-065

【出願番号】特願2014-60588(P2014-60588)

【国際特許分類】

E 0 3 D 9/08 (2006.01)

A 4 7 K 13/24 (2006.01)

E 0 3 D 11/02 (2006.01)

E 0 3 D 11/13 (2006.01)

【F I】

E 0 3 D 9/08 A

A 4 7 K 13/24

E 0 3 D 11/02 Z

E 0 3 D 11/13

【手続補正書】

【提出日】平成29年1月16日 (2017.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トイレ装置本体と固定部材と隠蔽部とを備え、

前記固定部材は、前記トイレ装置本体を便器本体に固定する構造を備え、

前記隠蔽部は、局部と前記トイレ装置本体と前記便器本体とを洗浄する為の水を供給するための給水ホース、或いは前記トイレ装置本体を駆動させる為の電気を供給する給電コードを通すことが可能な前記便器本体天面に形成された穴を隠蔽する構造を備えること、を特徴とするトイレ装置。

【請求項 2】

前記固定部材が、前記隠蔽部を兼用していることを特徴とする請求項 1 記載のトイレ装置。

【請求項 3】

前記固定部材は、開閉部を備え、

前記固定部材は、前記開閉部が折りたたまれ前記穴が露出する第 1 の状態と、前記開閉部が開かれ前記穴が隠蔽する第 2 の状態と、を切り替え可能なことを特徴とする請求項 2 記載のトイレ装置。

【請求項 4】

前記固定部材は、第 1 の固定方向と第 2 の固定方向とを変更可能であって、

前記第 1 の固定方向で前記固定部材を前記便器本体に固定することで、前記穴が露出され、

前記第 2 の固定方向で前記固定部材を前記便器本体に固定することで、前記穴が隠蔽される、ことを特徴とする請求項 2 記載のトイレ装置。